

宮崎日日新聞「くらしの相談」（令和5年5月11日）掲載

○ 近所の横断歩道のくぼみを補修してほしい

【問】

近所の横断歩道にくぼみができている。

高齢者だけではなく、若い人がつまづきそうになっている場面も見かけるので、補修などしてもらえないだろうか。

【回答】

相談を受けた行政相談委員が、現地の横断歩道を確認すると、歩行者の利用も多く、確かくぼみが生じていて、危険と思われる状態になっていました。

道路には、一般国道、都道府県道、市町村道などがありますが、それぞれに、道路の改修や交通安全施設の一部などを管理する、道路管理者が設定されています。

このため、行政相談委員が現地の写真を撮影するとともに、道路管理者を確認して、相談内容を伝えました。

その後、くぼみが生じていた箇所だけではなく、周辺部分も合わせて路面の改修が行われ、横断歩道の白線の一部が引きなおされるなどしました。